

5 委員会活動

医療安全管理委員会	68
災害対策委員会	68
感染対策委員会	69
広報委員会	69
輸血療法委員会	69
衛生委員会	70
医療ガス安全管理委員会	70
放射線安全委員会	71
透析機器安全管理委員会	71
褥瘡対策委員会	72
クリニカルパス委員会	73
救急外来委員会	73
診療情報管理委員会	74
個人情報保護委員会	74
臨床検査適正化委員会	75
医師等業務タスクシフト委員会	75
病床管理会議	75
医療情報システム委員会	76
DPC・保険診療検討委員会	76
接遇委員会	77
NST委員会	77
がん治療委員会	78
診療材料検討委員会	78
緩和ケア委員会	79
倫理委員会	79
医療機器選定委員会	80
薬事委員会	80
創立100周年記念事業実行委員会	81
市民交流委員会	81
地域リハビリテーション委員会	82
外部評価受信準備委員会	82

医療安全管理委員会

開催日	毎月第1金曜日開催（年間12回開催）
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット・医療事故件数及び詳細データの報告 ・ヒヤリハット報告数増加の取り組み ・医療事故連絡会議の協議内容報告 ・医療事故事例・警鐘事例の内容報告・対策協議 ・全死亡症例監査の報告 ・全職員を対象とした研修の企画・履修状況報告（第1回 100%、第2回 100%） ・SAFETY NEWS発行報告 ・医療安全推進週間の企画と実施 ・身体的拘束最小化のための体制構築 ・静脈血栓塞栓症予防のための体制構築 ・生体情報モニタの適切な運用 ・適時調査対応
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・全死亡症例監査の報告体制変更 ・業務改善報告書に基づく医療安全活動の推進



災害対策委員会

開催日	<ul style="list-style-type: none"> ○災害対策委員会 令和6年7月8日、令和7年3月10日 ○災害対策部会 令和6年8月13日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・消火訓練（5月）、災害訓練（9月）、消防総合訓練（1月）を実施 ・自衛消防業務講習受講（9月） ・日本DMAT隊員養成講習受講（1月）
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度確認した反省をもとに、工夫して各種訓練を実施する。 ・当院DMAT2チーム目を編成するため、医師の養成講習受講を目指す。

感染対策委員会

開 催 日	毎月第4金曜日開催（年12回開催）
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・院内病原菌検出状況の報告 ・手指衛生サーベイランス報告と手指衛生推進 ・抗菌薬使用状況の報告と適正使用推進 ・感染対策環境ラウンドの報告と改善の取り組み ・全職員を対象とした研修の企画・履修状況報告（第1回100%、第2回100%） ・アウトブレイク対応事例の状況報告と対応報告 ・その他、感染対策に関する協議
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・手指衛生の強化継続 ・感染対策環境ラウンドのフィードバック ・各種サーベイランスの取り組み ・外来抗菌薬適正使用推進 ・院内感染対策広報紙の作成 ・新興感染症対策訓練

広報委員会

開 催 日	令和6年6月10日、9月3日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度版年報の発行 ・広報誌ひまわり（令和6年度第1号～第4号）
令和7年度目標	令和7年度版年報（創立100周年特別号）を発行する。 広報誌ひまわりを発行、更なる情報発信の強化を目指す。

輸血療法委員会

開 催 日	令和6年6月27日、7月29日、10月3日、12月4日、令和7年2月6日、3月2日
令和6年度実績	<p>日本赤十字社から、時間外の輸血製剤の輸送が極力ないようにとの要望があったため、その対策としてA型、O型の院内在庫数を2→3に変更した。</p> <p>また、B型、AB型は継続性がない限り時間外での輸送はしないように声かけを行った。</p> <p>院内在庫数を増やしたが、月平均赤血球製剤廃棄数は1単位と前年（2単位）に比べても変わりなかった。</p>
令和7年度目標	現在、カリウム吸着フィルターの準備を臨床工学科が行っているが、それを臨床検査科または看護師に行ってもらいたいとの要望があった。 要望の実現に向けて検討し、方針を決定する。

衛生委員会

開 催 日	毎月第2火曜日開催
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場巡視点検（各月実施） ・ 職員健康診断 ・ インフルエンザワクチン接種 ・ HBワクチン接種 ・ 外来、病棟デイルーム及び洗面所のごみ箱をペダルタイプに取り換え
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場巡視点検（各月実施） ・ 職員健康診断 ・ インフルエンザワクチン接種 ・ HBワクチン接種 ・ 労働災害把握 ・ 院内労働環境の改善 ・ 職員の感染症（風疹、麻疹、水痘、流行性耳下腺炎）の抗体保有確認

医療ガス安全管理委員会

開 催 日	令和7年3月4日
令和6年度実績	<p>以下の事項について、報告及び協議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療ガス設備等点検結果報告について ・ 他の修繕について（吸引P、圧縮機操作盤の基板取替及び圧縮機用ドレントラップ取替） ・ CE設備定期自主検査結果について ・ 笑気ガス洩れの疑いについて ・ 医療ガスを利用する医療機器のヒヤリハット報告及び対策 ・ 医療ガスを必要とする医療機器の点検状況 ・ 令和7年度の計画について
令和7年度目標	医療ガス機器等の安全な取扱いについて安全講習を開催する。

放射線安全委員会

開 催 日	令和6年7月11日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度放射線安全委員会 (1) 個人被曝線量測定結果及び健康診断実施結果について (2) 医療監査について (3) 令和5年度診療用放射線の安全利用に係る全体研修について (4) その他 ・ 令和6年度診療用放射線の安全利用に係る全体研修について。 <div style="text-align: right;">(令和6年11月8日～12月31日)</div> 昨年同様新型コロナウイルス感染防止の観点から、学研e-ラーニングでのweb研修を施行した。今回から研修対象者を医師、放射線技師、放射線診療に携わる看護師等に絞り、ほぼ放射線診療に携わることのない総務課や医事課等の事務職員は対象外とした (研修内容) (1) 医療被ばくの基本的な考え方と患者への適切な情報提供(10分) (2) 放射線診療の正当化と防護の最適化のための指針と研修(9分) (3) 放射線障害が生じた場合の対応(9分)
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例年どおり年1回の放射線安全委員会の開催 ・ 診療用放射線の安全利用に係る全体研修の開催及び昨年以上の受講率の達成

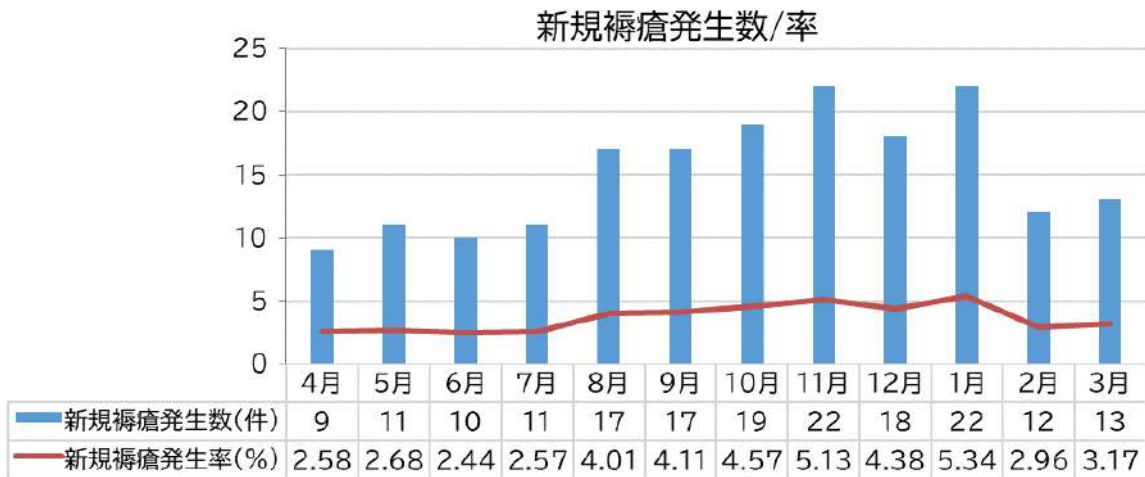
透析機器安全管理委員会

開 催 日	令和7年2月28日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度委員会担当者 透析液安全管理者：有馬医師、透析液製造担当者：岩下師長、 品質管理者：伊藤臨床工学技士、機器担当者：塩山科長 ・ 令和2年4月から現在まで透析室内の供給装置、コンソール細菌数は確認されず、エンドトキシンも基準値を維持している。感染病棟の個人用RO装置もエンドトキシンおよび細菌数は基準値内で経過。令和4年度より個人用RO装置の洗浄方法の見直しあり。変更後、ROモジュール、活性炭フィルターの劣化頻度減少した。そのため、個人用RO装置の過酢酸洗浄は年3回から年1回へ変更。また、品質管理者に西野技士、後藤技士を追加。問題なく施行できている。 ・ 透析の保守や問題点について 入患者数が昨年より減少傾向であり、1日患者平均24人から22.3人となっている。また、透析施行数も7,558回から5,919回に減少し、収益が低下している。
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ RO膜、イオン交換樹脂を6月に予定する。 ・ 透析患者監視装置5台及びベッドを10台購入予定。 DCS-27については、令和6年12月をもってパーツ供給が停止。パーツ交換ができなければ使用可能台数が減るため、必要時に補正予算を計上していく。 ・ 透析時運動指導等加算の取得について、人工透析室看護師から出す方向で今年度も動いていく。また物価高騰に伴う治療材料の見直しを適宜行う。

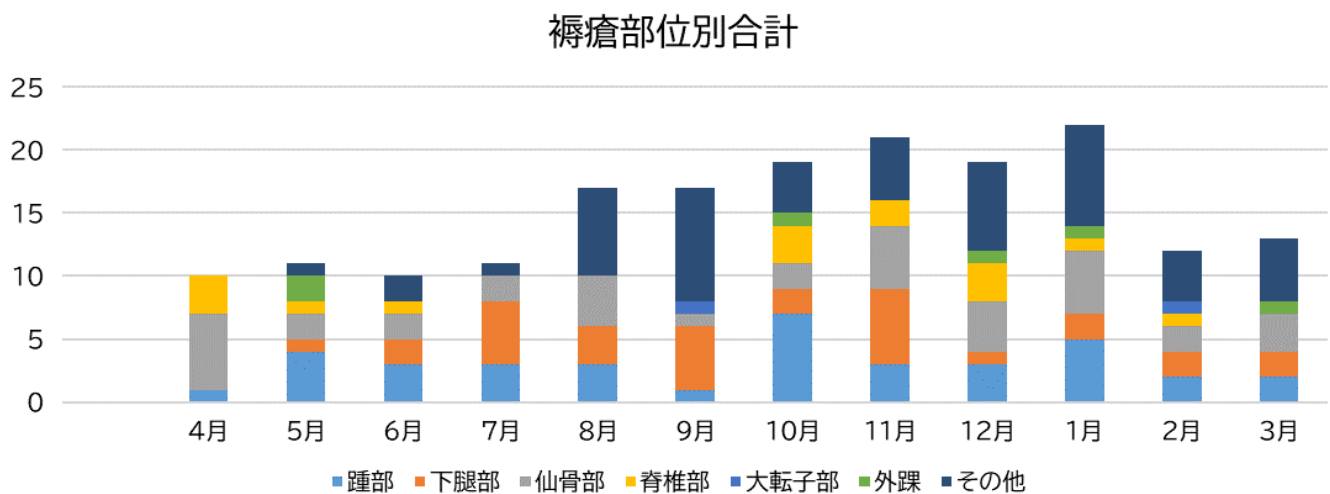
褥瘡対策委員会

開催日	毎月第2月曜（年10回開催）
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日14時より褥瘡対策チーム（医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリテーション技師）で計48回の褥瘡回診・ラウンドを行った。褥瘡予防ケア・創部にあった外用薬・創傷被覆材の選定・褥瘡ケアに関する指導を実施した。 ・褥瘡専任医師が手術のため不在の場合もあったが、医師以外の褥瘡対策チームメンバーで可能な限り褥瘡ラウンドを実施した。 ・スキナーケアやIAD等の皮膚トラブルのある患者のケアに対する相談に応じた。
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡対策マニュアルの改訂が令和6年度に終了しなかったため、今年度に改訂終了とし、完成させる。 ・新規褥瘡発生率2.88%以下を目指す（令和6年度3.59%）。

①新規褥瘡発生数・新規褥瘡発生率



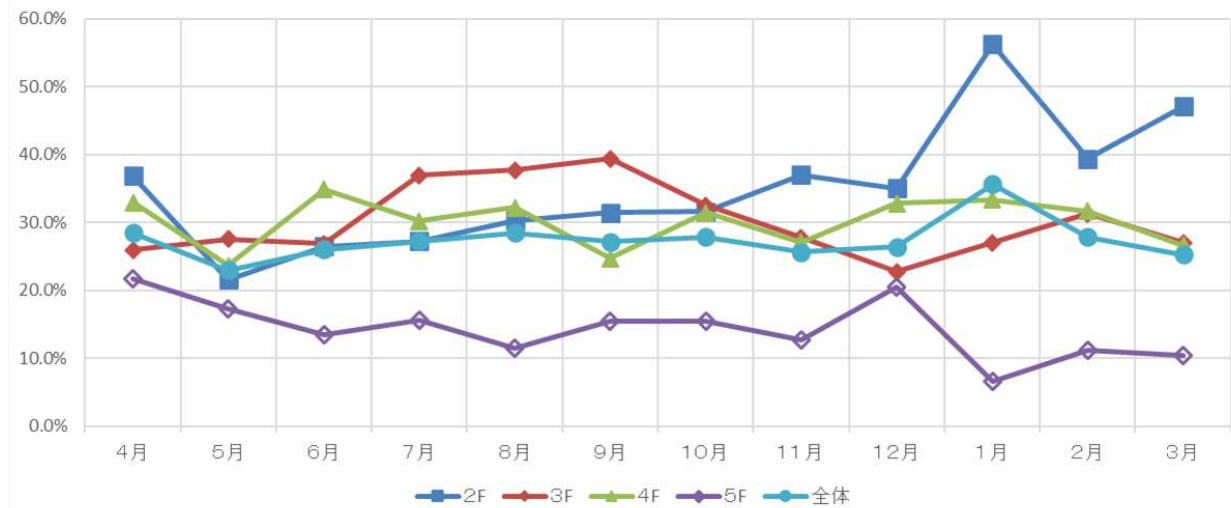
②褥瘡発生部位別概要



クリニカルパス委員会

開催日	令和6年7月2日、9月2日、11月18日、令和7年1月20日、3月3日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟毎のユニットパス適用率算出 ・パス修正報告 ・パス内容検討
令和7年度目標	医療の標準化と質の向上を目指す。

令和6年度ユニットパス使用率



救急外来委員会

開催日	偶数月第4火曜日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・不搬送事例検討 <p>救急隊と委員で2ヶ月間内の救急車不搬送事例を搬送病院、病名、搬送判断が適切なのか検討を行った。</p> <p>特に脳神経外科の対応基準が変更になり、その点に重点を置き検討した。</p> <p>また、消防と病院との連携を図るため、相互の意見等の発表や体制の確認を行った（特定行為でのI報告でのアドレナリン使用回数、外傷での画像利用など）。</p>
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・脳神経外科の休日、夜間対応基準の更なる変更に伴い、不搬送事例が増加する可能性が高い。不搬送事例を検討し、的確なトリアージと症状判断の検証とスムーズな搬送、搬入ができていたかの判断を行う。 ・消防との連携を図り、スムーズな情報交換と搬送、搬入の見直しを行い、更なる体制の強化を図る。

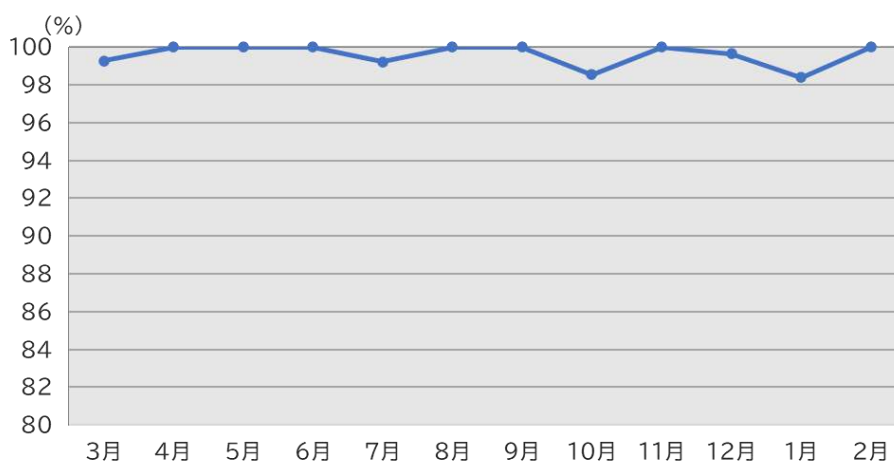
不搬送件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出水	2	7	1	10	5	5	4	1	13	5	6	3
石坂	2	2	2	2	4	2	0	0	1	1	0	3
その他	0	1	1	3	3	2	2	3	0	1	3	3
計	4	10	4	15	12	9	6	4	14	7	9	9

診療情報管理委員会

開催日	令和6年4月12日、5月10日、6月3日、7月1日、8月5日、9月2日、10月7日 11月5日、12月2日 令和7年1月6日、2月3日、3月3日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・退院サマリー作成率報告 ・質的監査結果報告 ・診療記録の質の向上や外部監査等の対策を目的とした診療録質的監査の項目等の見直し ・診療記録等の整備、様式、保管及び管理に関する協議
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・退院サマリーの期限内作成作成率の維持 ・診療記録の質の向上

退院サマリー月別作成率 R6.3～R7.2(退院の翌日から14日以内に作成されたもの)



個人情報保護委員会

開催日	令和6年5月2日、7月23日、7月31日、8月26日、8月27日、9月4日、 9月5日、10月24日、11月12日、12月12日 令和7年3月24日
令和6年度実績	個人情報保護に関する法律に基づき、当院が保有する個人情報の適切な取扱いのため、疑義、問題点等を協議し、当院で定めた「診療情報提供に関する指針」に従い、診療情報開示の適否について審議を行った。
令和7年度目標	当院の「診療情報提供に関する指針」に従い、適切な診療情報開示を行う。

臨床検査適正化委員会

開 催 日	令和6年9月2日、令和7年3月25日
令和6年度実績	外部制度管理参加 ・日本臨床検査技師会精度管理 ・日本医師会精度管理 ・九州精度管理 検体検査方法変更 ・尿タンパク ・TSHハーモナイゼーション ・フェリチン汎用試薬の検討
令和7年度目標	・外部精度管理への参加 ・勉強会の実施、積極参加

医師業務タスクシフト委員会

開 催 日	令和6年8月13日
令和6年度実績	・「医師及び看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制」の確認 ・勤務医・看護職員負担軽減計画の検討 ・メディカルクラーク配置状況確認 ・メディカルクラークへの研修の実施状況確認 ・「業務マニュアル」の整備状況確認
令和7年度目標	・「医師の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制」の確認 ・必要に応じた勤務医負担軽減計画の進捗状況の評価と今後の推進体制の見直し

病床管理会議

開 催 日	毎週火曜日開催（令和6年12月から、第1・第3火曜日に開催日変更） 年間40回実施
令和6年度実績	・地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、またリハビリに関してはリハビリ・栄養・口腔連携加算に関する要件について情報共有、協議し加算要件をクリアすることができた。 ・病床運営の問題点を抽出し、各部門が協力して効果的な病床コントロールを図ることができるよう院内協議を行った。 ・人員構成：診療支援部長（病床管理）、看護部長、医事課入院医事係長、医事課診療情報管理係、リハビリテーション技術科長、外来看護師長3名、病棟看護師長5名、地域医療支援センター社会福祉士、地域医療支援センター長
令和7年度目標	緊急性や病状に応じて病床確保ができるよう、月に2回の病床会議を継続し、病床を効率的に運用することに寄与していく。また、多職種が本会議に参加することで専門的な立場からの意見交換ができ、スムーズな入退院支援につなげることを目標として活動を行う。

医療情報システム委員会

開 催 日	<p>○医療情報システム委員会 令和6年6月17日、11月19日、令和7年1月14日、3月17日</p> <p>○医療情報システム部会 令和6年8月6日、令和7年2月18日</p>
令和6年度実績	<p>年間計画及び進捗管理 医療情報システム更新計画進捗管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム検討（WG）、機器更新（サーバ、パソコン、プリンタ、自動精算機等）、操作研修ほか サイバーセキュリティ対策 <ul style="list-style-type: none"> ・病院事業情報セキュリティポリシー策定 ・セキュリティ研修（e-ラーニング等）の実施 ・ICT-BCP訓練の実施 部門システム更新支援
令和7年度目標	<p>年間計画及び進捗管理 サイバーセキュリティ対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイバーセキュリティ対策強化 ・セキュリティ研修（e-ラーニング等）の実施 ・ICT-BCP訓練の実施 部門システム更新支援

DPC・保険診療検討委員会

開 催 日	令和6年6月20日、9月19日、12月18日、令和7年3月19日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・保険診療に係る審査期間の査定・再審査の状況等について報告し、適正な診療を検討した。 ・直近3ヶ月毎の退院患者数、入院日数、平均在院日数、診療科別統計、MDC別統計について報告した。 ・適切なコーディングについて、DPC病名、診療内容、MDCコードに乖離が生じていないか協議した。
令和7年度目標	令和6年度と同様に、適正な診療が行われるよう、保険診療に係るデータ等を紹介し多職種間で情報共有する。

接遇委員会

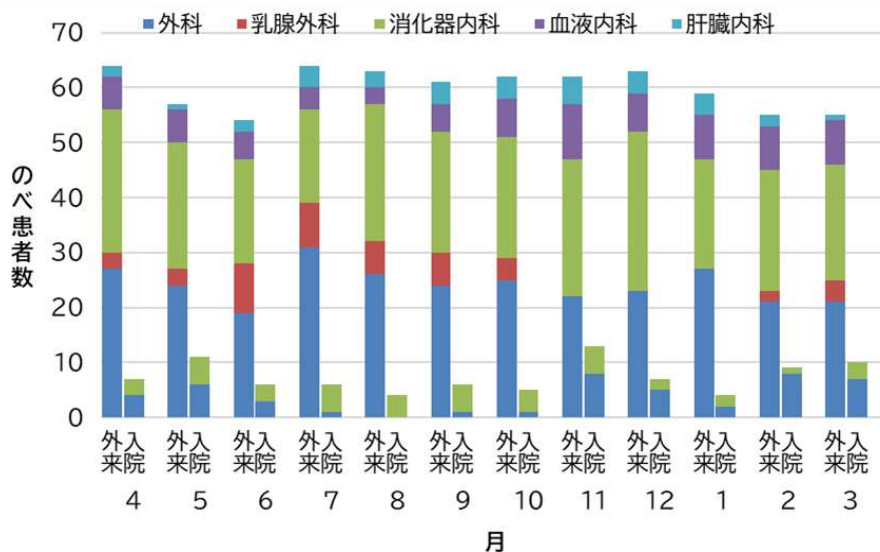
開 催 日	令和6年8月2日、9月11日、令和7年3月3日
令和6年度実績	<p>1 あいさつ運動の実施（R6.10.7～R6.10.11） 挨拶強化週間を設け、朝の出勤時間帯の職員に対し挨拶運動を行った。「あいさつ運動」から、「あいさつ接遇強化月」へと言葉を変更し、10月を強化月としました。</p> <p>(1) あいさつ強化月で実施時に看板の掲示 (2) 接遇委員が正面玄関、または地下入り口で立哨 (3) 10月強化月に缶バッジ装着の推奨</p> <p>2 接遇研修 昨年同様に、接遇研修としてオンラインセミナー（動画配信）を水曜勉強会で上映した。</p> <p>R6.10.16 基礎編 参加者：48名 R6.10.23 確認編 参加者：46名</p> <p>今回より、自宅等で見られるよう配信期間・QRでのアンケートを実施した。研修内容が分かりやすかった、両日とも参考になったなどの回答があった。今後、より多くの職員が配信を視聴し、業務の参考となるようにしたい。</p> <p>3 接遇目標の設定 接遇目標を選定し、各部署へ掲示用の目標シートを配布した。</p> <p>4 患者満足度調査（調査期間：R6.10.1からR6.11.30まで） 対象：入院及び外来患者</p> <p>患者さんに協力いただき、当院に対する満足度調査を行った。調査はQRコードや紙でアンケートを実施し、集計を行った。</p> <p>調査内容は、病院スタッフや院内の環境などの満足度を7段階で評価するもので、集計結果は後日院内メールで全職員に通知する。集計結果を受け、今後の接遇向上に努める。</p>
令和7年度目標	昨年度と同様に研修や患者満足度調査を実施し、接遇向上に努める。

NST委員会

開 催 日	奇数月 第1水曜日 令和6年5月1日、7月3日、9月4日、11月6日、令和7年1月8日、3月5日
令和6年度実績	NST臨床実地修練 令和6年4月～7月 参加者4名
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度と同様に、回診や症例検討会をとおして栄養管理に関する提言を行い、全身の状態の改善・合併症予防等に寄与する。 ・NST専門療法士認定制度 教育認定施設として年1回の実地修練を実施する。

がん治療委員会

開催日	令和6年7月19日（水）
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新規レジメン登録1件 ・カンサーボード・臨床病理症例検討会（CPC）の開催（R6.7.3） ・がん患者に対する緊急時の対応の指針整備（抗がん剤の過敏反応、血管外漏出） ・連携充実加算研修会の開催（R7.3.19） ・外来化学療法カンファレンスの開催（毎月第1、3木曜日）
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適切ながん治療の推進 ・適切なレジメン登録、運用の推進



注射剤を含むがん化学療法施行のべ患者数の推移

診療材料検討委員会

開催日時	令和7年2月17日
令和6年度実績	<p>委員会設置要領を改めて確認し、より委員会の効果が発揮されるよう次年度に向け見直しの方向性を協議した。</p> <p>また、インスリン注射針の見直しについて、病棟での検証を終えた。職員及び患者からの不安を訴える声が聞かれなかったこと、医療安全部署からの意見も特に問題ないこと、現行品より安価になることなどから、来年度に見直しを行うことに決定した。</p>
令和7年度目標	<p>委員会設置要領を見直し、より安全でより安価な診療材料への変更ができないかなどについて検討を重ね、経費削減等に貢献することを目指す。</p>

緩和ケア委員会

開 催 日	毎月第4火曜開催
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・6月～2月まで月1回の定期委員会の開催した。 (12月はインフルエンザ感染症蔓延のため休会とした) ・各病棟委員による部署におけるの活動を行った。 ・年間目標の達成 ・来年度の緩和ケアラウンド再開に向け、2月3日に試験的な緩和ケアラウンドを実施した。 ・来年度の患者家族会再開に向けて、患者アンケートで内容や方法、実施回数等を募った。・11月27日水曜勉強会で、アピアランスケア勉強会を実施した。 ・アピアランス展示：消化器疾患センター内に新たなアピアランスケア展示スペースを設けるため、現在展示準備中。令和6年の年度末までに展示完了する予定だったが、展示用のウィッグやケア用品を手配中のため展示が遅れている。
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度内に緩和ケアラウンド及び患者家族会の再開を目指す。 ・各病棟の特色に基づいた病棟内での緩和ケアへの取り組みを、リンクナース中心に実施する。 ・令和7年度の緩和ケアラウンドを6月・9月・12月・3月の4回、最終木曜日の14時～15時で計画した。場所は未定で、今後はポスターの掲示を検討する。 6月：化学療法について、アピアランスケアについて 9月：自宅でできる運動と栄養管理 12月：感染対策について・クリスマス会 3月：治療に対する経済的負担、介護保険等の福祉サービスについて

倫理委員会

開 催 日	令和6年8月8日
令和6年度実績	<p>2件の審議依頼があり、委員会で審議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本脆弱性骨折ネットワーク 大腿骨近位部骨折追跡調査、日本における大腿骨近位部骨折の適正治療を目指したグローバルデータベースの作成について ・下肢静脈エコー検査による深部静脈血栓症のスクリーニング検査と各種検査結果や臨床経過との関連の調査研究について
令和7年度目標	令和6年度と同様に、審議依頼をもとに協議を行う。

医療機器選定委員会

開催日	令和6年6月11日
令和6年度実績	令和6年度に医療機器を購入するに当たり、適正な機種を選定を行うため、1件の予定価格が200万円以上の医療機器の機種選定に関する事を審議した。
令和7年度目標	令和7年度も同様に、1件の予定価格が200万円以上の医療機器の機種選定に関する事を審議し、適正な機種を選定を行う。

薬事委員会

開催日	令和5年6月28日、10月17日、12月27日、令和7年2月13日
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用医薬品の選定、採用医薬品の見直し ・院外専用登録医薬品の選定 ・持参薬継続採用医薬品の申請及び承認 ・後発、後続医薬品への変更 ・院内採用医薬品購入区分の見直し ・期限切れ廃棄医薬品の報告及び採用見直し ・販売中止、出荷調整医薬品、一時供給停止医薬品の報告及び対応 ・高額購入医薬品の品目数、総購入額の報告
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な採用医薬品の選定 ・適切な採用医薬品数の保持 ・流通状況を鑑みた医薬品確保

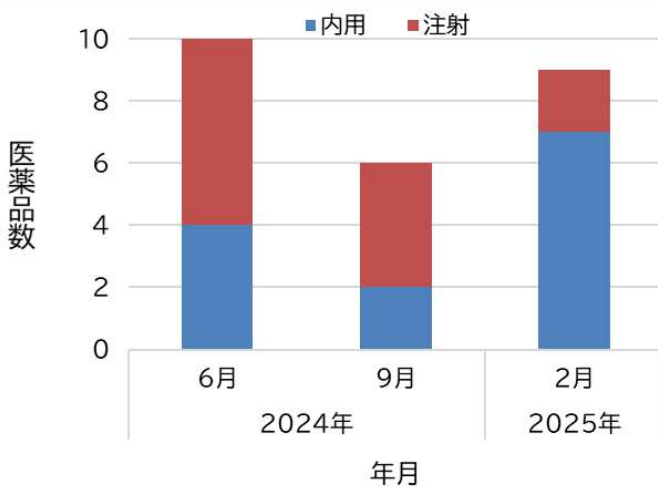


図 新規採用医薬品数(品目数)

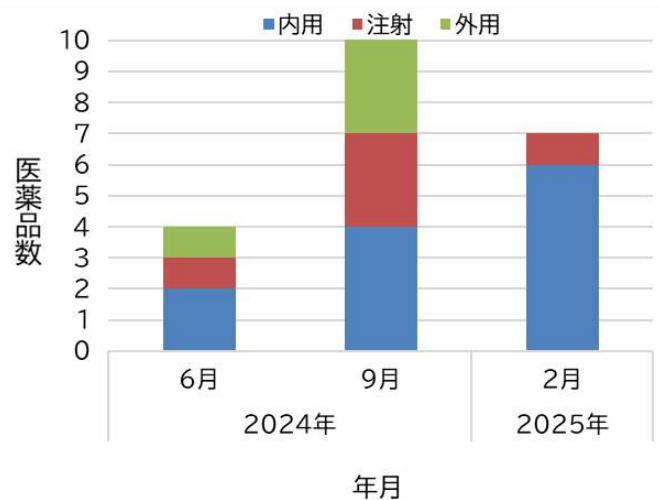


図 後発・バイオ後続品変更医薬品数(品目数)

創立100周年記念事業実行委員会/市民交流委員会

開 催 日	<p>○創立100周年記念事業実行委員会 令和6年8月1日、10月15日、10月21日、10月28日、11月11日、11月19日 11月25日、12月16日</p> <p>○創立100周年記念事業作業部会 令和6年7月19日（以降は作業班ごとに活動）</p> <p>○市民交流委員会 令和6年6月5日、6月19日、7月3日、7月17日、8月7日、8月20日、 9月4日、9月19日</p>
令和6年度実績	<p>創立100周年記念事業実行委員会は、記念式典や記念品作成など各事業を実施するため、4つの班に分かれて活動を行った。</p> <p>市民交流委員会は、創立100周年の冠事業である「秋風そよぐ小さな音楽会」、「特別講演会」にスタッフとして参加した。</p> <p>また、「第9回ふれあい健康フェスタ」を事務局として実施した。</p> <p>○創立100周年記念事業作業部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局 年間計画及び全体進捗管理 ・記念式典・祝賀会班 記念式典、祝賀会（R7.3.1）を開催 ・記念品班 記念品の開発（真空断熱タンブラー、クリアファイル、不織布トートバッグ、ボールペン、ウェットティッシュ） ・記念講演会班 秋風そよぐ小さな音楽会（鹿大学友会吹奏楽団）（R6.9.13） 約100人参加。入院患者及び職員を対象に音楽会を開催した。鹿児島大学友会吹奏楽団の方々に懐かしいメロディを奏でていただいた。 特別講演会（R6.12.8） 約300人参加。現役医師音楽ユニット「インスハート」を招いて、ミニコンサートやトークセッションを行った。また、花田院長が「ラグビーは文化である」と題して講演を行った。 ・記念誌班 記念誌の発行 ・その他 記念ロゴ作成、冠事業開催、SNSカウントダウン企画、パネル巡回展示、広報活動ほか 特別講演会に向け、Aコープ西出水店、サンキュー出水店にて周知ポスターの配布を行った。 <p>○市民交流委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回ふれあい健康フェスタ（10/5） 約240人参加 院内ツアー、ふれあい看護体験、各種体験などを楽しんでいただいた。 また、地元企業に出店いただき、一緒にイベントを盛り上げてもらった
令和7年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・病院年報（令和7年度版 創立100周年記念特別号）の発行 ・今年度計画しているふれあい健康フェスタ実施の実施

地域リハビリテーション委員会

開催日	<p>○地域ケア会議症例検討会 年9回</p> <p>○地域リハビリテーション広域支援センター業務 年34回</p>
令和6年度実績	<p>院内では委員会を実施していないが、出水市役所からの講師派遣、地域ケア会議出席の準備、リハビリテーションフェスティバル参加のための準備会を実施した。</p>
令和7年度目標	<p>令和7年度から地域リハビリテーション広域支援センターの事務局の担当になる。出水市役所からの派遣講師依頼が増えてきているので、院内多職種の協力ももらえるよう委員会を開催したい。</p>

外部評価受診準備委員会

開催日時	<p>隔月開催（年間3回開催）</p>
令和6年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等記載に係る統一的ルール作成 ・マニュアル等整備に当たっての確認事項作成 ・診療支援部 地域医療支援センター／共通編 ・診療支援部 地域医療支援センター／地域医療支援編
令和7年度目標	<p>各部署のマニュアル改訂の推進</p>